

森山リハビリテーションクリニックだより

2024年11月

やっと秋らしい気候になってきました。暑い期間が長かったせいか、少しの寒さが体に堪えます。今年は、インフルエンザの流行期が早まっている上に、マイコプラズマ肺炎も流行っているようです。うがい・手洗いをしっかりして、感染予防に努めましょう。

風邪予防には、基本の体力も必要です。寒くなると、水分を摂らなくなる方が多くなり、冬場でも脱水の危険が高まります。脱水は基本の体力の低下を招きます。一度にたくさんの水分を摂るのではなく、数回に分けてゆっくりと少しずつ水分を摂ることをお勧めします。



～ 認知症のお話し その② ～



記憶力や判断力などの認知機能障害を招く**代表的な認知症について**お話しさせていただきます。

【アルツハイマー型認知症】物忘れが主な症状ですが、実行機能障害（物事の手順が分からない）、見当識障害（場所や時間などが分からない）なども伴います。作話（事実と異なる内容を話す）がみられることもあります。ご本人には嘘をついている認識はなく、記憶の欠落を取り繕うようにお話しされます。障害に対する混乱や不安などを背景に、こういった症状が出現することもあります。

【レビー小体型認知症】認知機能障害に加え、パーキンソン病のような症状が現れるのが特徴です。手足の動かしにくさや震えなどの運動機能の障害や、幻視・睡眠障害などを伴うことが多くあります。特に幻視はご本人も周囲の方も戸惑うことが多い症状です。

【前頭側頭型認知症】脳の前頭葉と側頭葉という部分が委縮する病気です。『性格が粗野になる』『こだわりが強くなり周囲を気にしなくなる』『言葉が理解できない・言葉が出ない（失語症）』など、多彩な症状があります。環境適応能力が下がるといわれており、ご本人なりにおかれた環境に適応しようとはしますが、その行動が周囲には理解できないといったことが多く起こります。

認知機能障害は**目に見えない障害**です。そのため、ご本人も周囲の方も大変悩まれます。

専門家に相談することで、病気や障害を正しく理解し「**何が起きているのか、どんなケアが必要か**」などが分かりやすくなり、認知症の方の望む暮らしの実現に役立ちます。

－認知症ケアに悩まれたときは、お一人で悩まずにまずはご相談ください－

森山リハビリテーションクリニック 認知症看護認定看護師 岩本



11月の病棟の様子

紅葉と柿が病棟に彩を添えます



☺ ハロウィンのメニュー ☺

おばけご飯のハヤシライス、ハムサラダ
コンソメスープ、かぼちゃプリン
お肉を粗く刻むと食べられる方が増えます

「感染予防」研修

感染症が流行する季節がやってきました。当院でも「手指衛生と感染予防」の研修会を実施し、手洗いの大切さはもちろんですが、手荒れ予防も大切なこと学びました。



訪問診療・通院・リハビリ(外来/訪問/通所)・入院などお気軽にご相談ください



【相談窓口】 TEL:03-6426-7318
担当：MSW 井坂 (9:00～17:00/土日祝除く)

